

令和2年11月1日

芦屋市企画部市民参画課
課長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

第13回あしや市民活動フェスタ報告書

- 1 日時：令和2年10月31日（土）13：00～17：00
 - 2 会場：リードあしや 会議室AB
 - 3 担当：橋野
 - 4 参加者：48人（講師1人 ゲストスピーカー2人 会場25人 行政5人
オンライン11人 職員4人）
 - 5 講師：アオナミユミコさん（ビジュアルファシリテーター）
 - 6 ゲスト：中島彌生さん（etalagiste 代表）
浅井裕介さん（あおぞらドラマカンパニー代表）
 - 6 事業詳細
 - (1) 目的：様々な役割を持った市民が集まりまちづくりをするうえで、共有化を図る有効なツールとしてファシリテーションの一つであるグラフィックレコーディングを学ぶ場を設け、ファシリテーター育成の第一歩とする。
 - (2) 内容：1部は、市内で活躍する2名の方にスピーチをしていただき、同時にグラフィックレコーディング化し、話を深める。
2部は、グラフィックレコーディングの体験
3部は、1部、2部を通じての質疑応答
 - 7 アンケート結果：18件
 - 年代：10代5人 20代1人 40代1人 50代6人 60代1人 70代4人
 - 居住：芦屋市14人 神戸市2人 川西市1人 無回答1人
 - 満足度：満足14件 やや満足4件
 - 何で知ったか：リードあしや7件 知人・友人5件 広報あしや2件
他施設のチラシ1件 無回答3件
 - 動機（複数回答）：グラフィックレコーディングへの興味12件
ゲストスピーカーへの興味6件 講師への興味4件
その他3件（芦屋100人会議の活動に興味を持った。
私の世代（70代）が苦手なことを知りたかった。
今後の話し合いの場などで活かしたいと思った。）
- 満足の理由：
- ・グラフィックレコーディングやディスプレイなど知らない世界を知った。

- ・線や円だけで簡単に絵で表すことができた。とても楽しかったです。
- ・グラフィックレコーディングの方の話だけでなく、ゲストスピーカーの方のお話も聞けたから。直接見ることができてうれしかったです。
- ・今後の生活に役立つお話ばかりだった。是非活用したい。
- ・中島さん、浅井さんのお話は完了したことではなく、現在進行形のお話でとても興味深いものでした。グラレコも、今後の学生生活に活かそうととても良い機会になりました。
- ・あしや市民活動フェスタたぶん100人会議はグレードアップしていますね！リアル参加できてとても楽しかったです。芦屋の「エタラジスト」係と「ドラマプロデュース」係かな？お二人とも芦屋に根ざした活動素晴らしかったです。
- ・グラフィックレコーディングだけでなく、いろんな分野でご活躍されている方々のお話も聞け、大変参考になりました。
- ・日常では知りえないことを知るのはとても刺激になりました。楽しかったです。「たぶん100人」のネーミングがよかったです。
- ・とても充実した楽しい催しでした。時間も足りないくらい最高の学習でした。
- ・具体的かつ論理的で参考になり、実行できるアイデアをいただき有難かった。
- ・芦屋で活動している方の情報に触れられ、グラレコの勉強が出来たこと。
- ・とても楽しかったです。書くことはムリ〜〜！と思ってたけど、意外とかけるや〜〜ん！アオナミさんの見えない力の表現、頭の整理力、絵は楽しい！コミュニティで即試してみたいと思います。

やや満足の理由：

- ・アドバイスを受ける場合は、先生に事前に質問を。
- ・話が長い。
- ・4時である程度占めて終わってもらってから交流会に続くことを示していただけたらベストでした。

今後取り組んでもらいたいもの：

- ・山崎亮さんを交えて、芦屋のまちづくりの話などをしてみたいです（笑）
- ・「芦屋まもり隊」とか「芦屋防災の集い」
芦屋の南北に長い地域特性を考えた防災（消防署）阪神大震災の経験（一般市民）自分でもできるサバイバル術（ボーイスカウト）ハザードマップに応じた非常時の動き方（芦屋市）
- ・今回のように世代を問わず共有できるような面白い題材を取り上げてくだされば嬉しいです。
- ・会合等で話をとりまとめる方法等の様な講習を受けたい。
- ・プログラミングの初歩 フレイル予防トレーニング
- ・ドロウ マイ ライフ等（ホワイトボードにスピーカーの話を描き消していく）

感想など：

- ・芦屋に住んでいるけど知らない名建築や普通使っているルナホールが名建築とは知らなくて、いろいろ新しい発見がありました。
- ・グラフィックレコーディングについて初めて学ぶことができました。また、練習してうまくかけるようになって、学校のノートなどで絵で表せるようになりたいです。
- ・初めてグラフィックレコーディングの話を書いてとても興味がわきました。ゲストスピーカーの方のお話もとても興味深いものばかりだったし、それに合わせて描いているアオナミさんはとてもすごくてびっくりしました。きょうはありがとうございました。
- ・新聞づくりをきっかけに参加しました。今後の部活や課外活動に役立てます！
- ・市長さんも議長さんも参加されて「未来をつくる」という感じが出ていました。アオナミさんのお話とても参考になりました。グラフィックレコーディング学んでみたかったです。(11月8日参加できなくて残念!)今日は、又新たな出会いもあり嬉しかったです。高校生の皆さんのご活躍期待しています!!
- ・なんとシンクロ!! 今日電車でくるとき…前の人がかわいい鞆を持っていた♡いいな♡なんて見てました。ナント! コーヒー豆のあのカバン!!!驚きました。彌生さん応援しています。
- ・さっそくノートなどに落書きしたいと思います。

8 振り返り

- ・6月開催予定がコロナ化で10月末に開催となり、3月初めに打合せを持った講師、ゲストスピーカーのお二人には再度打合せをしていただくことになり、下準備にも時間を取る結果となり、ご迷惑をおかけした。
- ・会場とオンラインのハイブリッド開催であった。会場の雰囲気はアンケートでもわかるように良い雰囲気であった。オンラインについては、Wi-Fiが切れたり音声が届かなかったり、また、会場のグラレコが見づらかったりと問題は多々あり、同時開催の難しさがあった。
- ・芦屋市民(在住、在勤、在学)が8割を占めていた中、ゲストスピーカーは芦屋で活躍する人にこだわったことは、参加者の刺激となったようで次への活動へ繋がるのが期待できた。
- ・子ども新聞記者の高校生の参加の他に、中高生の参加があり、これからの世代がフェスタを「学びの場」としている様子が頼もしかった。

以上

